

埼玉県景気動向指数

令和8年(2026年)1月分の概要

令和8年3月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（CI一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 1月のCIは、先行指数：100.6、一致指数：114.1、遅行指数：89.5となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して6.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、1.70ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.67ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.17ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.31ポイント上昇し、8か月ぶりの上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.83ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.26ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	1.20
C8：県生産財出荷指数	1.05
C9：県耐久消費財出荷指数	0.59
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	0.52
C1：県生産指数（製造工業）	0.41
C3：県投資財出荷指数	0.32
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積（非居住用）	-0.73
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	-0.05
寄与度がゼロの系列	寄与度
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	0.00

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

